

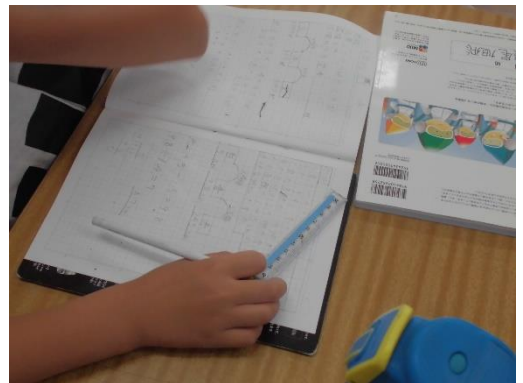
1 自己発揮の土台づくりから…普段の授業の中にヒントがたくさん隠されています！長小職員でつくりあげていきましょう

- ① 共通理解（職員会議等） ②工夫実践（実践するのは自分です）
- ③評価確認（学級テーマ 抽出児童 他職員による参観）
- ④スパイラル継続

<☆自己発揮の土台作りから子ども同士が学んでいる授業☆キラリ☆>



○5年 算数 課題が明確になる授業「関係図を使って式を考えよう」振り返りでも関係図の大切さに気付いた子どもたち。関係図をよりどころにして自己発揮している姿。



問題と出会った場面で、前時のノートの関係図を見返して倍の反対は割り算だと確認して本時の問題を解こうとしている姿（自己発揮）

うとしている姿（自己発揮）

○6年記念献立づくりで班のメンバーが一つの画面を見ながら考え合っている姿。授業の最初に今日のめあてとゴールを明確に示しどの子にとっても見通しが持ちやすい授業。6年生が全校の前でプレゼン発表しよ！お手本を見せてくれました。



○仲よし学級 個別に数図ブロックを活用して指を置きながら共に考える姿（自己発揮）。自ら指で算数的操作活動をする姿。目の前で起きている数図ブロックの移動がとても分かりやすく理解が一人で追究していくの白い箱をセットしよ！りや

深まっていく様子。ドミノが難しい子どもに対して、りやすい場を設定してあげる教師の支援によって集中が持続していく。ドミノを使ってピタゴラスイッチのようにつなげている。「ここ坂になっている。」「ひっくりかえにすればいいんだ。」「それやめて」「うん」と言ってすぐやめた。「こうやればどう？」「いいね」「これできればすごいね」なごやかな会話。認め励ましている担任。

○1年生活科 長地域散歩から自己発揮ができる授業環境づくりから子どもの思いにそって展開



(地域散歩→出会い→やりとり→感謝の会へ→人を大事に・・・) 子どもと共に作る授業
子どもたちのそのままの姿を文字におこして、保護者にもお便りで発信。「何かを本当に見ようとすると覗き込む姿」

〇5年海の学習 目標を据えて集団行動ができ楽しさにつなげた海の学習

普段とは違う環境で仲間と生活体験をすることで、新たな自分や友達のよい姿に気づき、関係や思いが少しずつ変化してきている。4月からの集団生活における大きなよい変化を認め励ましてきた成果。海釣りで生き生きと自己発揮！男女で自然に楽しくダンス！

3 継続していきましょう (長小に関わっている全職員 27名)

(1) 非違行為根絶を 「長小から非違行為を絶対に出さない」

家族親友大切な人のために・・・職を失う行為はしない！

子ども・保護者・職員の信頼を裏切らない！

① 休み中の交通事故防止・・・休日中自転車での転倒によるけが2件(骨折・傷)・・・

(両手放し△ 左から乗る ヘルメット着用徹底 ・保護者児童への共通理解 ・足がつく自転車 ・安全に乗るには遅く乗ることができる人。・自転車ルールブック配布指導)

② 先生方も車の運転には十分気をつけましょう(スピード△・わき見運転△・時間の余裕)

4 その他

(1) 全国的に教員不足ですが、上田市内の小中学校でも教員不足です。学校便りでも保護者に向けて発信していますが、教員免許状を持っていて、働くことが可能な人の情報を求めています。お知り合いでしたら、すぐにお知らせください。

(2) 1学期各学年行事が終わろうとしています。24日まで学習の区切りをつけて節目をつくりましょう。・・・種まきから芽が出てふくらむ2学期へ・・・

(3) 健康部会公開授業から「自己発揮できる子どもたちの育成」に向けて学ばせていただきますよう。

(4) 夏休み中の職員研修会…勉強になったと感じる研修については研修記録簿に書けます。

・定住自立研修8月1日出ていない先生はお願いします。

・4日情報教育夏季研修会 昨年受けていない先生参加。

・菅平夏季大学研修会 積極的な参加をお願いします

各種研修・出張・交流会など実りある夏休みにしましょう。

・岡垣町(福岡県)ホームステイ交流事業…29～2日 引率(校長・海野T)

(5) 第14回さなだっ子ふれあい通学合宿(8月27～29日)28日明治大学学生3名が456年に入って一日体験学習します。長小からも複数名が希望し参加予定です。

(6) 余談

「養之如春」(これを養う春の如し)——井上 靖 氏の言葉

井上靖さんの言葉としては、他にも多数あります。

「努力する人は希望を語り、怠ける人は不満を語る。」

「克己(こっき)という言葉を知っているか。克己とは自分に克(か)つことだ。非常に難しいが、人間が他の動物と違うところは、誘惑や欲望と闘って自分に打ち克つことができるという点だ。勉強するも克己、仕事をするのも克己、みな克己だ。」克己心を高めるにはどうしても苦しさが必要。その苦しさは厳しさにもつながり、今の時代の中で厳しさは受け入れがたい家庭が多くなり、学校も認め励ますことの方が多し・・・。